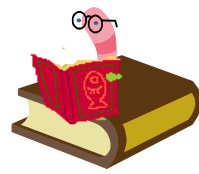


# 図書館だより



愛みずほ大学瑞穂高等学校  
瀬木学園図書館  
第130号  
2020年10月9日

## 10月27日～11月9日は読書週間です。



読書週間にちなみ、図書館ではブックリサイクルを行います！ブックリサイクルとは、古くなった本・複数所蔵している本・家庭で不要になった本をリサイクル本として、活用したい方に提供する活動です。欲しい本が見つかったらお持ち帰りください。一人一日3冊まで、最終日は制限なしです。来館をお待ちしています。

場所：瀬木学園図書館

日時：10月27日（火）～11月9日（月）

### 読書週間の歴史

終戦まもない昭和22年、まだ戦火の傷痕が残っているなかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店・公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から第1回『読書週間』が開催されました。そのときの反響はすばらしく、翌年の第2回からは期間も10月27日～11月9日と定められ、全国に広がっていきました。そして『読書週間』は、日本の国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民の国」になりました。『読書週間』が始まる10月27日は「文字・活字文化の日」に制定されました。（公益社団法人読書推進運動協議会HP）

### ☆10月のおすすめ本☆

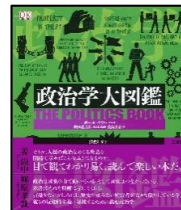
10月は政治に関する本を紹介したいと思います。政治は私たちの今と未来の生活をよりよくするために行われます。他人事と思わずに、興味を持ちましょう！

#### 『14歳からの政治入門』 池上彰著 (310/イ)



なぜ、選挙に行かないと損をする？ 国の借金を国民が支えている？ 東京の私立中学校で行われた特別授業をベースに、池上彰が「政治」の世界を案内します。

#### 『政治学大図鑑』 ポール・ケリーほか著 (311/ケ)



古代から現代までの政治思想家・政治家と政治思想について、キーとなることばを織り込みつつ、図版とともにわかりやすく解説しています。

#### 『図解はじめて学ぶみんなの政治』アレックス・フリスほか著 (310/ハ)



古今東西のさまざまな政治や社会のしくみ、それにまつわる面白いエピソードを豊富なイラストでいきいきと解説！子どもから大人まで楽しめる政治入門書の決定版です。

#### 『図解国会の楽しい見方 新訂版』時事通信社政治部監修 (314.1/ジ)



政治のニュースや国会中継を見ていると不意にわいてくる素朴な疑問に答えるとともに、内閣の仕組みや各省庁のはたらき、官僚の役割、国会議事堂の成り立ちなど、日本政治の仕組みを裏側を含めてやさしく解説しています。

#### 『よくわかる選挙と政治』 福岡政行監修 (314.8/フ)



選挙の基本をはじめ、日本の選挙のルールをやさしく解説しています。自分には関係ないことと思わずに18歳になったらぜひ選挙に行きましょう！

#### 『民王』 池井戸潤著 (913.6/イ)



胸がスカッとする、痛快エンタメ政治小説！ある日突然、首相・武藤泰山と、武藤の大学生のドラ息子・翔の中身が入れ替わってしまう。本物の大人とは何か、国を動かす政治とは何かを問うエンタメ政治小説。

### 図書館クイズ 第3問

今回の問題は国勢調査についてです。日本最初の国勢調査から100年が経ちました。国勢調査が行われる目的を教えてください。必ず図書館の資料を使って解答してください。

ヒント：百科事典や辞書を使うと便利です！

※第3問の解答提出期限は、11月30日(月)です。解答用紙は、図書館カウンターに用意してあります。不明な点は図書館員におたずねください。

※前回の答えは「エドワード・ジェンナー」と「牛痘接種(法)」です。